

シラバス〔技術・家庭科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
中学1年	グローバル選抜探究	技術・家庭	技術・家庭	2

教科書

『新しい技術・家庭 家庭分野』 東京書籍
 『新しい技術・家庭 技術分野』 東京書籍
 「家庭科ワークノート 衣生活・住生活」 地域教材社

授業のねらい（年間指導目標）

生活に必要な基礎的知識や技術を学びます。そして自らが実際の生活の状況や環境の中で課題を見つけ、工夫し、解決していく力を身につけることを目標とします。

授業の進め方（年間指導計画）

	家庭分野	技術分野
1 学期	どうして衣服を着るのだろう 着方の工夫 日本の衣文化 浴衣の着方 衣生活に関する基礎技能	iPad の操作及び基礎知識 各種アプリケーション設定 材料と加工の技術
	被服製作（手縫い）	製作品の設計
2 学期	必要な衣服の選択・手入れ 被服製作（ミシン縫い）	生物育成の技術
	よりよい衣生活を目指して	WEBサイト制作の基礎構築 V-Code を活用したプログラミング
3 学期	住まいの役割と安全な住まい方	情報技術の原理

評価方法

定期考査、課題プリント、製作品、授業時の取り組み姿勢などにより評価する。

担当者のコメント

生活の中でのいろいろなことに興味・関心を持ちましょう。その中で、よりよい生活にするための課題を見つけられるようにしましょう。技術分野では iPad の基礎操作、ICT 技術を身に付け、現代社会に必要なスキル・知識を学びます。また、製作品の設計や情報技術の原理についても理解を深めます。

シラバス〔技術・家庭科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
中学1年	未来探究	技術・家庭	技術・家庭	2

教科書

『新しい技術・家庭 家庭分野』 東京書籍
 『新しい技術・家庭 技術分野』 東京書籍
 「家庭科ワークノート 衣生活・住生活」 地域教材社

授業のねらい（年間指導目標）

生活に必要な基礎的知識や技術を学びます。そして自らが実際の生活の状況や環境の中で課題を見つけ、工夫し、解決していく力を身につけることを目標とします。

授業の進め方（年間指導計画）

	家庭分野	技術分野
1 学期	どうして衣服を着るのだろう 着方の工夫 日本の衣文化 浴衣の着方 衣生活に関する基礎技能 被服製作（手縫い）	iPad の操作及び基礎知識 各種アプリケーション設定 材料と加工の技術 製作品の設計
2 学期	必要な衣服の選択・手入れ 被服製作（ミシン縫い） よりよい衣生活を目指して	生物育成の技術 WEBサイト制作の基礎構築
3 学期	住まいの役割と安全な住まい方	情報技術の原理

評価方法

定期考査、課題プリント、製作品、授業時の取り組み姿勢などにより評価する。

担当者のコメント

生活の中でのいろいろなことに興味・関心を持ちましょう。その中で、よりよい生活にするための課題を見つけられるようにしましょう。技術分野では iPad の基礎操作、ICT 技術を身に付け、現代社会に必要なスキル・知識を学びます。また、製作品の設計や情報技術の原理についても理解を深めます。

シラバス〔技術・家庭科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
中学2年	未来探究	技術・家庭	技術・家庭	2

教科書

『新しい技術・家庭 家庭分野』 東京書籍
『新しい技術・家庭 技術分野』 東京書籍
「家庭科ワークノート 食生活」「家庭科ワークノート 家族・家庭生活」 地域教材社

授業のねらい（年間指導目標）

生活に必要な基礎的知識や技術を学びます。そして自らが実際の生活の状況や環境の中で課題を見つけ、工夫し、解決していく力を身につけることを目標とします。

授業の進め方（年間指導計画）

	家庭分野	技術分野
1 学期	食事の役割を考えよう 栄養素の種類と働きを知ろう 中学生に必要な栄養	材料と加工法
	調理実習 食品に含まれる栄養素	製作品の設計
2 学期	何をどのくらい食べれば良いか考えよう バランスのとれた食生活を考えよう	情報セキュリティ 社会の発展とエネルギー変換の技術
	食品の選び方 生鮮食品・加工食品について 地域の食文化を知ろう 調理実習	WEBサイト制作の基礎構築
3 学期	家庭や家族の機能について考えよう 中学生としての自立を考えよう 家庭生活と地域の関わり	エネルギー変換 LEGO マインドストームを活用したプログラミング

評価方法

定期考査、課題プリント、製作品、授業時の取り組み姿勢などにより評価する。

担当者のコメント

生活の中でのいろいろなことに興味・関心を持ちましょう。その中で、よりよい生活が送れるように、はっきりとした課題を持って取り組みましょう。技術分野では1・2年生で学習する、材料と加工、生物育成、エネルギー変換、情報の技術を統合し、未来を創るために必要な技能を身に付けます。

シラバス〔技術・家庭科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
中学3年	未来探究	技術・家庭	技術・家庭	1

教科書

『新しい技術・家庭 家庭分野』 東京書籍
『新しい技術・家庭 技術分野』 東京書籍
「家庭科ワークノート 家族・家庭生活」
「家庭科ワークノート 消費生活・環境」 地域教材社

授業のねらい（年間指導目標）

生活に必要な基礎的知識や技術を学びます。そして自らが実際の生活の状況や環境の中で課題を見つけ、工夫し、解決していく力を身につけることを目標とします。

授業の進め方（年間指導計画）

1 学期	幼児の心と体の発達 幼児の生活習慣
	赤ちゃん人形を使った実習 幼児の生活と遊び おもちゃ作り 子どものおやつ作り（調理実習）
2 学期	消費者としての自覚を持つ 商品購入のシミュレーション 消費者トラブルの解決方法を考える 販売方法と支払い方法
	商品の選択と購入 消費者の権利と責任
3 学期	よりよい消費生活を目指して エネルギー消費と環境 持続可能な社会を目指そう 私たちにできること

評価方法

定期考査、課題やプリントの内容、提出状況、授業時の取り組みの姿勢などを総合的に評価する。

担当者のコメント

普段の生活をよりよくしていくためには、プリントや教科書の内容を理解するだけでなく、生活の中でのさまざまな課題を解決する方法を考え、工夫、実践していきましょう。

シラバス〔家庭科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	選抜	家庭	家庭総合	2
教科書				
『家庭総合』 実教出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>食物領域と高齢者福祉領域を中心に学習します。食物領域では食糧問題や栄養素の特徴、調理の手順を実習もとりいれながら学びます。高齢者領域では高齢者の身体的特徴をふまえ、関わり方を学びます。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	<p>これからの人生について考えてみよう 自分らしい生き方と家族・ライフキャリア</p> <p>人と食物のかかわり 私たちの食生活 調理実習（一汁二菜の食事）</p>
2学期	<p>栄養と食品の関わり 食品の選び方と安全 調理実習（洋食・中華献立） これからの食生活を考える</p> <p>子どもとかかわる 子どもの生活 調理実習（幼児食）</p>
3学期	<p>消費行動を考える 暮らしと経済 家計と経済のかかわり 将来のライフプランニング 人生設計とお金</p>
評価方法	
<p>定期考査、課題やプリントの内容、提出状況、授業時の取り組みの姿勢などを総合的に評価する。</p>	

担当者のコメント
<p>普段の生活をよりよくしていくためには、プリントや教科書の内容を理解することだけでなく、生活の中でのさまざまな課題を解決する方法を考え、工夫、実践していきましょう。</p>

シラバス〔家庭科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	未来探究	家庭	家庭総合	2
教科書				
『家庭総合』 実教出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>食物領域と高齢者福祉領域を中心に学習します。食物領域では食糧問題や栄養素の特徴、調理の手順を実習もとりいれながら学びます。高齢者領域では高齢者の身体的特徴をふまえ、関わり方を学びます。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	<p>これからの人生について考えてみよう 自分らしい生き方と家族・ライフキャリア</p> <p>人と食物のかかわり 私たちの食生活 調理実習（一汁二菜の食事）</p>
2学期	<p>栄養と食品の関わり 食品の選び方と安全 調理実習（洋食・中華献立） これからの食生活を考える</p> <p>子どもとかかわる 子どもの生活 調理実習（幼児食）</p>
3学期	<p>消費行動を考える 暮らしと経済 家計と経済のかかわり 将来のライフプランニング 人生設計とお金</p>
評価方法	
<p>定期考査、課題やプリントの内容、提出状況、授業時の取り組みの姿勢などを総合的に評価する。</p>	

担当者のコメント
<p>普段の生活をよりよくしていくためには、プリントや教科書の内容を理解することだけでなく、生活の中でのさまざまな課題を解決する方法を考え、工夫、実践していきましょう。</p>

シラバス〔家庭科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校2年	音楽科	家庭	家庭基礎	2
教科書				
『家庭基礎』 気づく力 築く未来 実教出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>家族や家庭の基本的な機能や、生活をよりよくするために必要な衣食住、消費・環境などについての基礎的な知識を習得し、それに係る技能を身に付ける。また、自信の生活を見つめ、課題を見つけ、生活を工夫し創造しようとする実践的な態度を養う。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1 学期	<p>これからの人生について考えてみよう 自分らしい生き方と家族・ライフキャリア</p> <p>子どもとかわる 子どもの発達と生活 高齢者と関わる 共生社会</p>
2 学期	<p>食生活をつくる 栄養と献立 調理実習（一汁二菜の食事）</p> <p>衣生活 被服実習～基礎縫いをを用いた作品作り～</p>
3 学期	<p>住まいを計画する（平面計画）・快適な室内環境 消費行動を考える・将来のライフプランニング</p>
評価方法	
<p>定期考査、課題やプリントの内容、提出状況、授業時の取り組みの姿勢などを総合的に評価する。</p>	

担当者のコメント
<p>普段の生活をよりよくしていくためには、プリントや教科書の内容を理解することだけでなく、生活の中でのさまざまな課題を解決する方法を考え、工夫、実践していきましょう。</p>

シラバス〔家庭科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	選抜	家庭	家庭総合	1
教科書				
『新家庭総合～パートナーシップでつくる未来～』 実教出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
住居領域と保育領域を中心に学習します。住居領域では、「住まい」や「住まい方」について実習を交えながら学習します。保育領域では、子供の発達特性をふまえ、子どもとの関わり方や児童文化財の学習、また、子育て支援制度について学習します。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	子どもを知る 子どもの体と心の発達 子どもの成長と生活 子どもの遊び おもちゃ作りと絵本 親になることを考えよう 健やかに育つ環境
2学期	健康的な住まい環境 安全な住まい環境 人と住まいの関わり 住まいの文化 住まいを計画する～平面計画シュミレーション～
3学期	暮らしとリスク管理
評価方法	
定期考査、日々のプリント、実習・作業の取り組み方などを総合的に評価する。	

担当者のコメント
保育分野では乳幼児の健全な成長について、自分のこととして考え、興味を持ちましょう。住生活分野では、「生活の器」ともいわれる住居についての基礎知識を学びます。平面図の表示記号や家計の構成の普段聞き慣れない用語もきちんと理解しましょう。積極的に取り組むことが大切です。

シラバス〔家庭科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	未来探究	家庭	家庭総合	1
教科書				
『新家庭総合～パートナーシップでつくる未来～』 実教出版				

授業のねらい（年間指導目標）	
住居領域と保育領域を中心に学習します。住居領域では、「住まい」や「住まい方」について実習を交えながら学習します。保育領域では、子供の発達特性をふまえ、子どもとの関わり方や児童文化財の学習、また、子育て支援制度について学習します。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	子どもを知る 子どもの体と心の発達 子どもの成長と生活 子どもの遊び おもちゃ作りと絵本 親になることを考えよう 健やかに育つ環境
2学期	健康的な住まい環境 安全な住まい環境 人と住まいの関わり 住まいの文化 住まいを計画する～平面計画シュミレーション～
3学期	暮らしとリスク管理
評価方法	
定期考査、日々のプリント、実習・作業の取り組み方などを総合的に評価する。	

担当者のコメント
保育分野では乳幼児の健全な成長について、自分のこととして考え、興味を持ちましょう。住生活分野では、「生活の器」ともいわれる住居についての基礎知識を学びます。平面図の表示記号や家計の構成の普段聞き慣れない用語もきちんと理解しましょう。積極的に取り組むことが大切です。

シラバス〔家庭科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	選抜・未来探究	選択	選択 フードデザイン	2
教科書				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>家庭総合で学習した内容をさらに深める形で、食品・栄養素の特徴、病態と栄養、調理実習などを学習します。全国高等学校家庭科食物調理技術検定4級合格を目指します。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	<p>全国高等学校家庭科食物調理技術検定の練習 食べ合わせ</p> <p>全国高等学校家庭科食物調理技術検定 病態と栄養</p>
2学期	<p>基礎的な調理技術の調理実習 各国の料理の特徴</p> <p>基礎的な調理技術の調理実習 各国の料理のマナー</p>
3学期	<p>献立作成</p>
評価方法	
<p>定期考査、授業プリント、実習の取り組み方・レポートなどを総合的に評価する。</p>	

担当者のコメント
<p>日々の食生活に興味・関心を持ちましょう。包丁を持つ機会を増やし、全国高等学校家庭科食物調理技術検定4級に合格しましょう。</p>

シラバス〔家庭科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	選抜・未来探究	選択	選択 家庭看護福祉	2
教科書				

授業のねらい（年間指導目標）	
ハンディのある方、高齢者、子どもの特徴や状況を理解し、全ての人がよりよく暮らせる地域・社会を目指す態度を身につける。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	福祉に関わる職業調べ 発表まで 車椅子体験 手話体験
2学期	認知症について調べる 発表まで 認知症講座受講 高齢者の食事・調理実習 高齢者施設見学 高齢者向け体操・メイクセラピー 体験 絵本の読み聞かせ講座
3学期	養護施設訪問
評価方法	
定期考査、授業プリント、体験の取り組み方・レポートなどを総合的に評価する。	

担当者のコメント
ハンディのある方、高齢者、幼児を身近に感じる機会が減っています。授業を通し、実態を理解して、自然にサポートができる態度を身につけていきましょう。

シラバス〔家庭科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	選抜・未来探究	選択	選択 発達と保育	2
教科書				
『子どもの発達と保育 育つ・育てる・育ち合う』（教育図書）				

授業のねらい（年間指導目標）	
乳幼児の発達発育について理解し、保育技術を高める。また、人が人として成長することの奥深さを理解し、育てる者としての気持ちを獲得する。	
授業の進め方（年間指導計画）	
1 学期	子どもの発達の特性 発達と環境 身体発育と運動機能の発達 保育技術実習（折り紙・保育人形を用いた実習）
	乳幼児期のからだの発育 乳幼児期の発達の特徴 人間関係の発達 心の発達 保育技術実習（折り紙・保育人形を用いた実習）
2 学期	子どもの健康と生活 子どもの食事・幼児食の調理 子どもの衣服 子どもの遊びと生活 保育技術実習（おもちゃ製作・絵本の読み聞かせなど） 子どもの健康管理
3 学期	子どもの福祉と子育て支援
評価方法	
定期考査、課題やプリントの内容、提出状況、授業時の取り組みの姿勢などを総合的に評価する。	

担当者のコメント
保育を学ぶことは自分自身の成長を振り返ることでもあり、今までに影響を受けた多くの事柄を子どもの姿の中に見つけることでもあります。それをふまえて、保育者としての子どもへの関わり方などを習得していきましょう。

シラバス〔家庭科〕

学年	コース	教科	科目	単位数
高校3年	選抜・未来探究	選択	選択被服	2
教科書				

授業のねらい（年間指導目標）	
<p>家庭科技術検定4級合格を目指し、ミシンと手縫いの基礎縫い方法を確実に習得する。 また、簡単な衣服の構成について理解し、製作することを通して、衣生活の自立に必要な知識・技能を身につける。</p>	
授業の進め方（年間指導計画）	
1学期	基礎縫いの練習・ミシンの基本練習 被服の機能と着装 全国高等学校家庭科被服製作技術検定4級内容（基礎縫い巾着袋） 被服材料の性能と選択
2学期	簡単な日常着の製作 被服の構成
3学期	簡単な手芸品の製作 被服計画と管理
評価方法	
製作課題の内容、取り組み状況、問題プリントの提出状況や定期考査を総合的に評価する。	

担当者のコメント
<p>被服製作は衣服の構成を理解しながら、基本事項を丁寧に作業することが大切です。 全国高等学校家庭科被服製作技術検定4級に合格できるよう頑張りましょう。</p>